

小針北小学校開校

桜の花が鮮やかな春。町で4つ目の小学校が誕生します。名称は「伊奈町立小針北小学校」。

4月11日の開校式と入学式を間近に控え、新しい校舎は、児童のみなさんが元気に登校する姿を静かに待っています。

それでは開校間近の小針北小学校の概要を紹介しましょう。



(テーマは大地・緑・空)

3階建の校舎の各階のイメージコンセプトをそれぞれ大地・緑・空とし、天井や壁などにイメージ色(茶、緑、青)を配色し、伸びゆく子どもたちの未来を表現しています。

また、教室およびワークスペースには、可能な限り木材を使用し、木材の持つ優しい色合いとぬくもりを感じられるように設計してあります。さらに、取り外し可能なドアの設置を含め、自由なレイアウト空間を確保することで、開放感のある明るい校舎を実現しています。

設備面においても、太陽光発電や、トイレへの中水(雨水を貯水したもの)の利用など環境にも配慮。さらには教室前の広いワークスペース、豊かな日差しを浴びての昼食が楽しめるランチルーム、屋上に設置された25mプールなど、さまざまな工夫を随所に凝らし、学び子どもたちのことを第一に考えたつくりとなっています。

将来的には、隣接する敷地に保育所(児童クラブ含む)が建設され、一体化した教育の場が提供されることとなります。

(地域交流にも一役)

小針北小には、体育館(アリーナ)内に会議室スペースを用意。学校施設を開放することにより、地域との連携を図るとともに、地域のみならずの会議やサークル活動など、交流の場としてもその利用が期待されています。



多目的に使えるアリーナ

(新たな歴史の第一歩)

この春、小針北小学校に入学する新1年生は1117名。全学年を合わせると556人となり、その子どもたちが小針北小学校の新たな歴史を刻んでいきます。

小室小学校、小針小学校、南小学校に続く4つ目の小学校として開校する小針北小学校を温かく見守っていただきたいと思います。



- ① 天気の良い日には、外でも給食が楽しめるデッキテラス。眺望もよく、眼前には公園予定地が広がる。
- ② 広々とした吹き抜けと階段スペース。階下に見えるのは図書室とパソコン教室フロア。
- ③ 教室に面したワークスペース。設置してある棚は可動式。利用方法に応じてさまざまなレイアウトが可能となっている。
- ④ 屋上に設置された太陽光発電システム。10kWの出力を誇り、校舎内の省エネ化に貢献している。
- ⑤ ④同様に、屋上に設置された25mプール。プールサイドに埋め込まれた砂利は、転倒防止に役立つ。
- ⑥ 会議室や更衣室を完備し、開放施設としての機能を有する体育館。ホール正面のガラスは曲面を生かした美しく機能的な作りとなっている。

設備の概要

(敷地)	
建築場所	伊奈町大字小針内宿472
敷地面積	20,994.25㎡
(校舎・プール棟)	
構造	鉄筋コンクリート造、地上3階建
プール構造	無塗装ステンレス、25m x 6コース
延床面積	7,426㎡
建築面積	3,359㎡
建物高さ	15.60m
諸要室	普通教室18、特別教室11、その他(職員室、事務室等)
その他	太陽光発電10kW、中水施設5㎡を設置
(体育館)	
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上2階建
延床面積	1,739㎡
建築面積	1,471㎡
(グラウンド)	
面積	約7,800㎡
芝生スペース	約200㎡
ジョギングコース	約400m
駐車場	普通車56台、身障者用駐車スペース、大型バス駐車スペース
その他	築山、遊具スペース等

